

清仁会 地域活動報告

事業名

富加町公民館講座 介護に関する連続講座⑥

～相談すれば心が軽く介護の向こうに、笑顔のとびらが！！～

主催

富加町高齢福祉係
特定医療法人清仁会 のぞみの丘ホスピタル／サントピアみのかも

日時

令和 5年 7月 1日(土)

13:30～15:00

場所

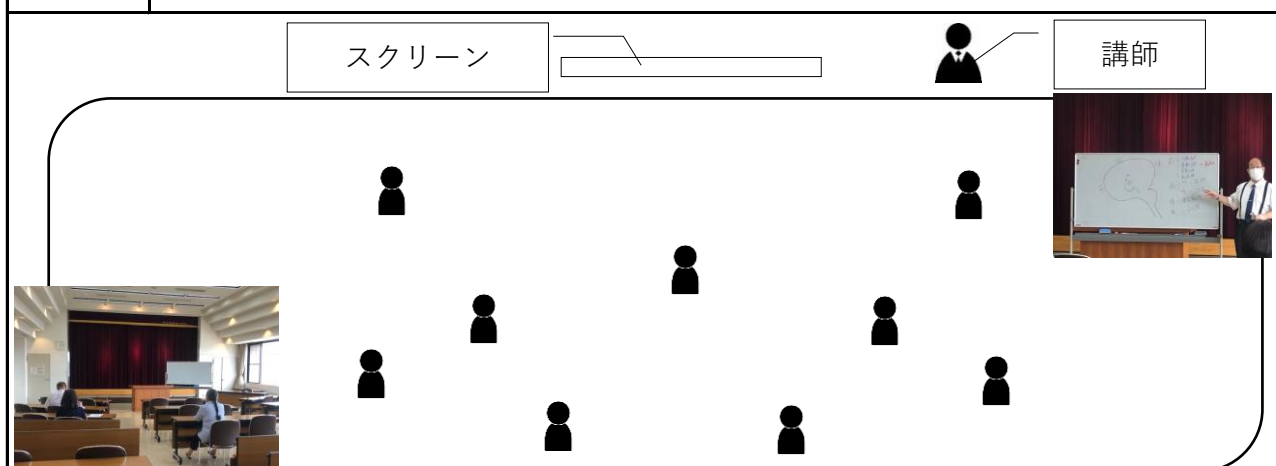
タウンホールとみか

講師

のぞみの丘ホスピタル
認知症予防専門医

森藤 豊
もりふじ ゆたか

活動報告



<講演会について>

この公民館講座は4か月間にわたり、**全6回**の講座で構成されています。

今回で第6回目。最終回。「**認知症と介護に関する座談会**」というテーマで講話される。

地域の方から...認知症という疾患の理解は難しいと訴える中、この会の中での統一を図るために「**認知症の診断**」という視点で講話を進める。

また介護において困難な状況を作ってしまう、認知症の症状...この理解のためには「**脳の機能**を知ることが重要！」と講師。

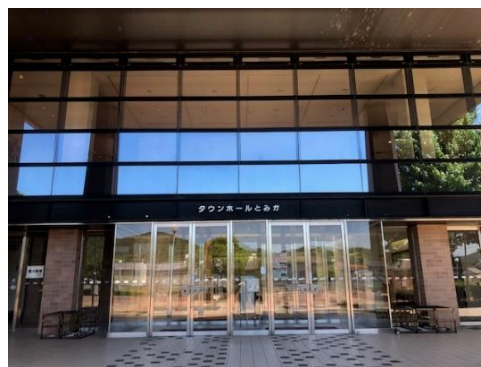
イラストを用いた分かりやすい説明で、脳の持つ役割から、日常で確認される症状を結びつけるよう講話。最後には一人一人から質問を受け、丁寧に回答していく。

<基本的な感染対策について>

会場の定員数はソーシャルディスタンスが保てる座席配置を考慮して設定しておりました。

また参加時のマスク着用徹底、受付での検温や問診なども実施しています。

換気を行いつつ3密を避けた会場でした。



参加者

10 名

(含む 運営スタッフ)

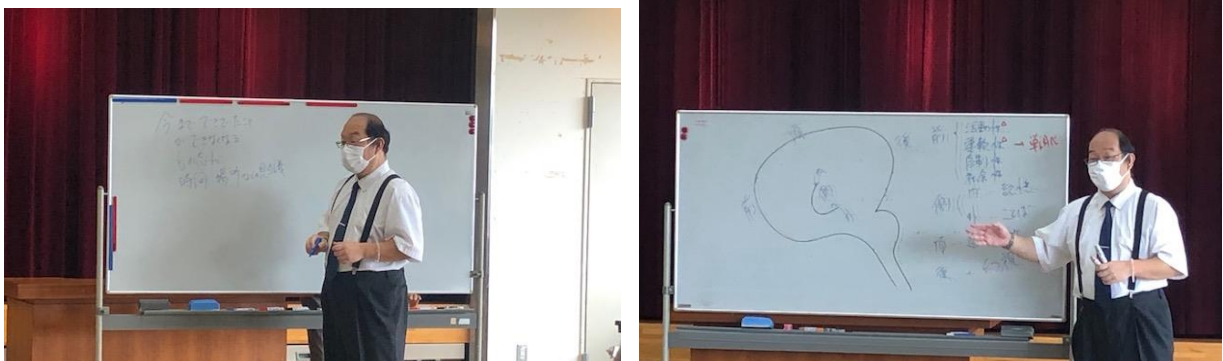
講座当日の様子



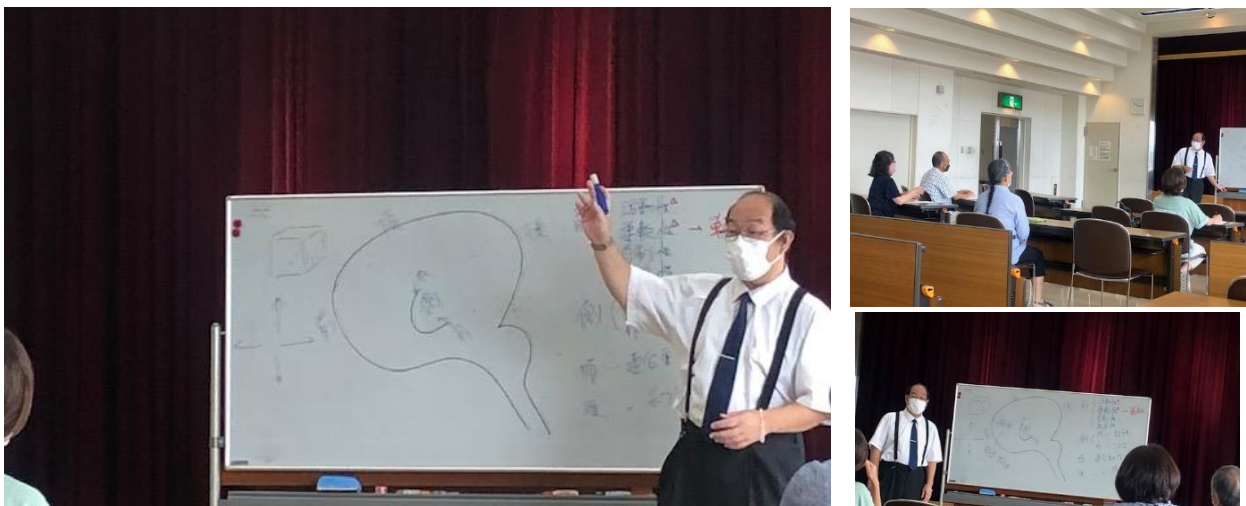
会場は「富加町のタウンホールとみか」。基本的な感染対策は徹底しながらの開催です。



この連続講座も最後となりました。その最後を締めくくるのは...多くの認知症の診療経験を持つ森藤Dr。



『認知症の診断』『脳の機能から症状を考える』この2つのテーマから会場の皆さんを認知症の理解に導き...しいては、介護していく...という不安を払拭していく。



本日の講師を務めたのぞみの丘ホスピタルの森藤医師の講座シーン
また...連続講座に参加して下さいました！！本当にありがとうございました。